

授業科目 地域保健学演習	科目概要・形式 1単位 30時間	配当年次 1年 後期
科目責任者	古川照美	
担当者	古川照美、杉山克己、勘林秀行、千葉敦子、清水亮	
<p>1. 科目のねらい・目標</p> <p>特定地域における地域保健福祉に関する健康課題・生活課題を、エスノグラフィー等を用いて明らかにし、地域における包括的な課題解決を探究する方法を実践的に学ぶ。</p>		
<p>2. 授業計画・内容</p> <p>①日本における「地域」の課題と IPE、IPW：2コマ（担当者：全員）</p> <p>②地域の健康課題のとらえ方（エスノグラフィーについて）：2コマ（担当者：古川）</p> <p>③特定地域における実践的なエスノグラフィー： 事前に参加観察の依頼、インタビューガイドの作成、関連資料の検討等：2コマ（担当者：全員） 実践的なエスノグラフィー 2日間（担当者：全員）</p> <p>④特定地域の健康課題・生活課題の明確化と構造的理解：1コマ（担当者：全員）</p> <p>⑤包括的な課題解決の考察：1コマ(担当者：全員)</p> <p>⑥まとめ（地域のとらえ方・考え方）：1コマ(担当者：全員)</p>		
<p>3. 教科書、参考書</p>		
<p>4. 成績評価方法</p> <p>レポート 80%、参加状況 20%</p>		
<p>5. 受講要件</p>		
<p>6. 社会人学生に対する配慮</p> <p>夜間及び土日開講とします。</p>		
<p>7. その他</p>		